

「全員参加でさらなる活力」



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

2012 年(平成 24 年) 2 月 8 日(水)
第 1062 回 例会報告

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (曳地 義正 SAA)

●開会点鐘 (佐藤 義弘会長)

●ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

●本日のお客様

社会福祉法人 昭島市社会福祉協議会
事務局長 橋本 信市様

昭島青年経営者クラブ 理事 富澤 浩史様
昭島青年経営者クラブ 専務理事 中野 陽介様

●会務報告 (佐藤 義弘会長)



2月2日(木)小島会員がRLIパートIIの研修に行って参りました。9時半から6時まで長時間、お疲れ様でした。

2月8日(水)本日、前澤会員と渡邊会員が郭敏栄さんの期間修了式に行って参りました。

●幹事報告 (蜂巣 義和幹事)



例会終了後、緊急理事会を開催いたします。理事の皆様は参加をよろしくお願いいたします。

●新会員入会式



竹中 三博新入会員

●ご案内 (昭島青年経営者クラブ様)



今日は3月9日(金)に行われます当クラブ例会のご案内に参りました。講師に松田宏也氏をお招きして、「新たなる価値への挑戦」というテーマで、あらゆる困難を乗り越えながらも、新たなる価値観に情熱を持ち、挑戦し続けていくご自身の体験談を基にご講和いただきます。

場所はフォレスト・イン昭和館 1F テアトロソシエとなります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

●卓話「社会福祉協議会について」

社会福祉法人 昭島市社会福祉協議会
事務局長 橋本 信市様

★講師紹介(荒川 義昭プログラム委員長)

橋本様は昭島市役所の職員として、38年間お勤めになりました。その中で平成10年に市民部長、13年に都市計画部長、17年に教育委員会学校教育部長を歴任されました。定年退職後現在の職に就いておられます。



日頃、中央ロータリーの皆様には物心両面にわたりまして大変なご支援をいただき、誠にありがとうございます。

今日は本来であれば、私共の副会長として長年にわたって活動をしていただいた小山さんからお話するのが一番適切かなと思うのですが、僭越ながら

私の方からお話をさせていただきます。

社会福祉協議会が改めて再認識をされたのが、阪神・淡路大震災がきっかけではないかと一般的には言われております。というのは、被災地で中心となって復興、復旧に力を注いだのが社会福祉協議会であるからです。被災地の社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを立ち上げ、ボランティアの受け入れと派遣をしたわけです。

今回の東日本大震災でもボランティアセンターを設置したのが社会福祉協議会です。そこに呼びかけをしてボランティアを募ったり、都道府県を通じて支援物資の要請が私共地域の社会福祉協議会に入ったりするのです。今回の震災では市民の皆様、市と共同で呼びかけをしまして、自治会連合会、民生委員児童委員協議会、赤十字奉仕団、それから一般の方々のお力添えで皆さんから

支援物資・義援金をいただきました。そこで集めたものを私共が都、共同募金会、日本赤十字社を通じて被災地に送らせていただきました。災害という不幸な出来事が私共の存在の認知につながったようです。

ただ、それだけの活動かといいますと、そうではなく通常は一般の方々の社会生活を行っていく上での課題の解決へ向けての手段を構築していくのが私共の任務でございます。

(※レジメに沿ってお話いただきました。)

1 社会福祉協議会とは

社会福祉法第 109 条～地域福祉の推進を図ることを目的とする団体

- ・組織構成～地域の住民、社会福祉事業関係者等と組織
- ・目的～誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現
- ・役割～社会福祉活動の組織化、社会福祉を目的とする事業の連絡調整と企画実施
- ・位置づけ～社会福祉法人（民間団体）

2 使命は

地域福祉の推進を図り、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり

→社会的な課題としては何があるのかと考えますと、公的な福祉サービスだけでは対応できないものがあります。制度の狭間でこれは役所がやるべきか民間がやるべきことなのか迷う場面があります。これらについて、市が出来ないのであれば社会福祉協議会がやろうということになります。

例えば、1人暮らしの高齢者や障害者はゴミ出しや庭の掃除などが困難な場合があります。行政がこれをやろうとしてもなかなか出来ません。では業者に頼めばいいかという収入が少ない方達にとっては大変なことです。そのような場合に、負担のかからないようなサービスはないかということで、私共が市民の方々に無償なり、有償でも低額で、ボランティアを募ってそれぞれのご家庭に派遣をします。そのようなことによって、生活の支援につながっていきます。

また、制度の狭間という点でよく引き合いに出されるのが、障害者の雇用の問題です。法律上では労働者の1.8%以上障害者を雇用することになってはいますが、現状ではまだまだ広がってはおりません。そのような中で昭島福祉作業所というものがございまして、そこでは知的あるいは身体障害者の中で一般企業で働くことが難しい方々に一定の仕事をしてもらい、自立や社会的習慣を身につけてもらう場所となっています。

3 財源は

会費、寄付金、補助金、受託金、共同募金配分金等

4 昭島市社会福祉協議会の取り組み事業は

子育て、自立支援、暮らし・介護、たすけあい事業、地域福祉・後見支援センター、ボランティアセンター、福祉作業所の運営

5 社協のこれからの活動と運営

機能関係者（市民・団体）との協働強化と市民ニーズを反映した福祉サービス事業の推進

★謝辞（山中 秀一直前会長）

本日はありがとうございました。高齢者、身体障害者など弱者の方々が住みやすいまちづくりこそ、文化的都市であると私共は考えております。当クラブも微力ながらくじら祭りなどで収益の上昇したのに関しては、寄付をしております。社会福祉協議会の方々の益々のご発展を祈念いたします。



●ニコニコ BOX 発表（今藤 貴徳親睦委員長）

◎下田会員
竹中三博さんの入会を祝して！

○佐藤会長
竹中様、入会おめでとうございます。又、昭島市社会福祉協議会 事務局長 橋本様、卓話ありがとうございました。

○石岡会員
竹中さん ご入会おめでとうございます。これから宜しくお願ひ致します。私事でしばらくお休みを頂き申し訳ございませんでした。

○滝野会員
竹中様の入会祝します。又橋本様卓話ありがとうございました。

○山中会員
竹中さん入会おめでとうございます。

・蜂巣幹事
橋本事務局長様、本日はありがとうございました。竹中様入会おめでとうございます

・荒川会員
橋本事務局長 本日卓話ありがとうございました。竹中様入会おめでとうございます。ロータリー活動共に楽しみましょう。

・小山会員
社会福祉協議会事務局長橋本さん今日の卓話よろしく

●出席報告（石岡 孝光出席委員長）

会員数 44名 出席義務会員 41名
本日の出席 22名（メイクによる出席者数を除く）

●次週例会予定（富田 すゑ子プログラム委員）

2月13日（月）
多摩中グループ 6クラブ合同例会

2月15日（水）
振替休会

●閉会点鐘（佐藤 義弘会長）